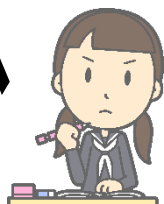




閲覧室を利用するかたへ



寒くなってきました。
 閲覧室は換気のため、窓を開けています。
 体を冷やさないう、防寒着を多めに用意するなど
 体温調節をしやすい服装でご来館ください。

年末はながーく 借いられます



年未年始は休館しますので、12月14日(火)から26日(日)までの貸出期間を22日間に変更します。
 貸出点数は変更ありません。

新着図書

<p><小説> 『5分で読書 ゼッタイに振り返ってはいけない』</p> <p>カドカワ読書タイム／編 KADOKAWA</p>	<p><小説> 『5分後に涙腺崩壊のラスト』</p> <p>エブリスタ／編 河出書房新社</p>
<p><小説> 『ポーチとノート』</p> <p>こまつ あやこ／著 講談社</p>	<p><小説> 『文豪中学生日記』</p> <p>小手鞠 るい／著 あすなる書房</p>
<p><文学> 『道化者 トーマス・マン ショートセレクション』</p> <p>トーマス・マン／作 木本 栄／訳 ヨシタケ シンスケ／絵 理論社</p>	<p><読書> 『未来のきみを変える読書術 なぜ本を読むのか?』</p> <p>苫野 一徳／著 筑摩書房</p>
<p><社会> 『図解でわかる14歳からのLGBTQ+』</p> <p>社会応援ネットワーク／著 太田出版</p>	<p><医学> 『未来の医療で働くあなたへ』</p> <p>奥 真也／著 河出書房新社</p>
<p><科学> 『図解でわかる14歳からの宇宙活動計画』</p> <p>インフォビジュアル研究所／著 太田出版</p>	<p><語学> 『なんで英語、勉強さんの?』</p> <p>鳥飼 玖美子／著 岩波書店</p>

図書館 カレンダー

この印が休みの日です

12月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

1月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

開館時間 10時～18時



図書館の中はマスク着用をお願いします。

今月の特集コーナー

<児童書テーマ> 「クリスマス」

『34丁目の奇跡』

(ヴァレンタイン・デイヴィス／著 片岡 しのぶ／訳 あすなる書房)

自分はサンタクロースだという老人が、夢を持ってなくなった人々に、夢見る心を取り戻させようとします。最初は子どもたちが、やがて大人たちまでもが夢や人を信じ、愛する心を持ち始めますが、老人のことをうとましく思う者が現れて…。



<一般書テーマ>

「今年受賞者たち」

三島由紀夫賞
受賞作

『旅する練習』 (乗代 雄介／著 講談社)

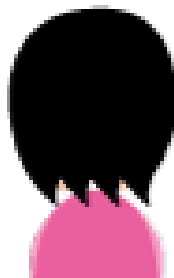
新型コロナウイルスの感染拡大で、小学校の卒業式やサッカーの試合がなくなり落ち込む亜美。そこへ叔父から安孫子から鹿島までの道のりを、亜美はドリブルをしながら、叔父は小説を書きながら歩いて旅をしようと提案される。サッカーの練習を続けながらの旅で、亜美が得たものとは？

はっさくさんの本棚



今月は、研修で図書館へ来られた長崎北陽台高校の田中先生から、おすすめの本を教えてください。

突然ですが、みなさんは時代小説を読みますか？私は葉室麟さんが好きで、何冊か読みました。どの作品も登場人物のひたむきな生き方に感動させられます。映画化された『蝸ノ記』や『散り椿』など自分の運命をうけとめ、その中で淡々と力強く生きる人々が描かれています。読んだ後に、丁寧に生きることや信念を貫いて生きることの大切さに気づかされます。小説を読んだり古典を学ぶ中で、武士の考えや生き様にふれてみませんか。



田中先生、ありがとうございます。葉室麟さんの時代小説は、他にもたくさんあるよ。ぜひ図書館に借りにおいで！ これからも時々、学校の先生におすすめの本を紹介してもらおうつもりじゃよ。どんな本が出てくるか楽しみじゃのう。

「はっさくさんの本棚」で紹介された本は、長与町図書館で借りられます。

『蝸ノ記』(葉室 麟／著 祥伝社)

『散り椿』(葉室 麟／著 角川書店)